



## 記録・報告の匿名化と守秘義務について

特定非営利活動法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会の研修やセミナー、勉強会は対人援助・スピリチュアルケアが実践できる援助者を養成するためのものです。受講者の皆様が現場で対人援助・スピリチュアルケアが実践できるようになるためには、理論だけでなく演習と実習で学ぶ必要があります。そのため各自の臨床の実践記録である会話記録やレポートの作成を行い、その添削や講読などを行います。

ただし、臨床現場の記録には個人情報が含まれることがあり、受講者はその情報の守秘と保持には十分な配慮が求められます。例えば氏名、施設名、日時など個人を特定できる情報は必ず匿名化して記録いただくよう取り決め、研修時に説明させていただいております。加えて、講読などで使用した会話記録やレポートなどは参加した研修以外では使用しないとともに、紛失や流出しないように、また課題提出時の誤送などがないように受講者が責任を持って管理してください。

また、研修中の他の受講者の発言についても守秘義務の対象となりますので他言は厳禁としております。さらに、研修や勉強会の録画、録音、撮影（スクリーンショットも含む）はいかなる理由でも禁じます。

以上の守秘義務について同意していただけたら、誓約書に署名をお願いいたします。

特定非営利活動法人  
対人援助・スピリチュアルケア研究会

理事長 的場 康德

# 誓約書

特定非営利活動法人 対人援助・スピリチュアルケア研究会  
理事長 殿

特定非営利活動法人対人援助・スピリチュアルケア研究会が実施する研修やセミナー、勉強会を受講するにあたり、研修上得られた個人情報については記録の匿名化に努め、守秘義務を厳守するべく、参加した研修会以外に流出しないよう責任を持って管理し、その情報を流用すること、並びに研修会の録画、録音、撮影（スクリーンショットを含む）は一切しないと誓います。

また、情報の管理上何か問題が生じた場合には、その責任を負うことを誓約します。

年 月 日

現住所:

氏名:

## 提出の手順

- 1、この誓約書をプリントアウトします。
- 2、**必ず自筆で記入**してください。（押印は不要です）
- 3、住所は所属施設・機関名ではなく、**個人住所を記入**してください。
- 4、**PDF か写真データにし**、申し込みフォームに添付してください。  
（フォームに添付できない場合は、[entry@sp-c.org](mailto:entry@sp-c.org) にお送りください。）
- 5、2025年4月1日以降に、誓約書を提出された方は提出不要です。

